



流産・死産等でお子さまを亡くされた ご家族への支援について

お子さまを亡くされた方の相談

おなかの中で大切に育ててきたお子さまを、流産や死産などで亡くされた方のつらさは計り知れません。つらい、悲しい気持ちを抱えたまま、誰にも話すことができない方もいらっしゃいます。

「少し話を聞いてほしい」「気持ちを共有できる場所を教えてください」などありましたら、保健師がお話をお聞きして、その気持ちが少しでも軽くなるお手伝いができればと思います。

1. 高松市の相談窓口

保健師による相談窓口

部署名	住所	電話番号
高松市健康づくり推進課	高松市桜町一丁目9番12号 (高松市保健センター内)	(087)839-2363
高松市仏生山保健センター	高松市仏生山町甲218番地1 (仏生山交流センター内)	(087)889-7772
勝賀保健ステーション	高松市香西南町476番地1 (ふれあい福祉センター勝賀内 勝賀総合センター併設)	(087)882-7971
牟礼保健ステーション	高松市牟礼町牟礼302番地1 (牟礼総合センター2階)	(087)845-5249
香川保健ステーション	高松市香川町川東上1865番地13 (香川総合センター内)	(087)879-0371
国分寺保健ステーション	高松市国分寺町新居1298番地 (国分寺総合センター内)	(087)874-8200
山田保健ステーション	高松市川島本町191番地10 (山田総合センター内)	(087)848-6581

ひまわり個別相談

専門職による個別相談（カウンセリング）を行います。

詳細はこちら



2. 香川県内の相談窓口

専門職による相談窓口

●香川県

不妊・不育症相談センター

香川県では「こころのケア・カウンセリング室（心理カウンセラーによるカウンセリング）」にて、不妊・不育症に悩む方だけでなく、流産や死産により深い悲しみを抱える方のご相談を受け付けています。



当事者同士のピアサポートを含む相談窓口

●認定 NPO 法人

グリーンワークかがわ

「身近な人を亡くした方のグループミーティング」を毎月開催し、喪失を経験した人々が病的悲嘆に陥ることを防ぎ、悲嘆の作業をとおして精神的成熟をめざすための心理的支援を行っています。



●慈照寺

大切な赤ちゃんとお別れした方のパパとママのお話会

流産や死産などで、お子さまとお別れされた方のお話会や個別相談を行っています。当事者である住職夫婦と、お茶を飲みながらゆったりお話をする場です。話して泣いてもいい、聞くだけでもかまいません。ありのままを大切にしています。



3. 各種手続きについて

●母子健康手帳

母子健康手帳については、お返しいただく必要はなく、お手元に残していただいてもかまいません。

●産婦健康診査受診票

産婦健康診査受診票は、受診の際にご利用いただける場合がありますので、受診予定の医療機関に利用可能かご確認ください。

●妊婦のための支援給付

妊婦であることの認定後に5万円、その後、妊娠している子どもの人数の届出を受けた後に妊娠している子どもの人数×5万円を支給します。（流産・死産等も含む）



4. 利用できる制度やサービス

●産後ケア事業

産後の心と体のケアやサポートを目的に「産後ケア事業」を実施しています。



●体調の確認について

流産・死産等の後の体調で心配なことがある方は、医療機関で行っている産婦健康診査やその他の受診時に相談することができます。かかりつけの医療機関にご相談ください。

●働く女性の方へ

働く女性が流産・死産等をした場合には、産後休業や母性健康措置の対象となる場合があります。詳しくはこども家庭庁ホームページをご確認ください。



お問い合わせ先

高松市健康づくり推進課

☎087-839-2363

〒760-0074 高松市桜町一丁目9番12号（保健センター1階）